

平成31年 3月会議 (3月4日～25日)

可決・承認された案件などの概要をお知らせします。

専決処分の承認

- ▼平成30年度鏡野町一般会計補正予算(第7号)について
- ：鏡野町一般廃棄物収集運搬業務委託費の期間延長とそれに係る限度額を専決処分した。(原案承認)
- ▼平成30年度鏡野町一般会計補正予算(第8号)について
- ：鏡野町社会福祉協議会寄附金紛失事件調査特別委員会の設置にかかる経費の140万円を専決処分した。(原案承認)

条例の制定

- ▼鏡野町男女共同参画推進条例の制定について
- ：男女共同参画社会の実現を目指すことを目的とし、町・町民及び事業者の責務を明らかにする等の基本事項を定めるため。公布の日から施行。(原案可決)
- ▼鏡野町小規模企業・中小企業の振興に関する基本条例の制定について
- ：小規模企業振興基本法に基づき基本条例を定める必要があるため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

条例の改正

- ▼鏡野町地方自治法第207条の規定による実費弁償条例の一部改正について
- ：岡山県最低賃金の改定に伴い、日額報酬の見直しに必要な措置を講ずるため。公布の日から施行し、一部の条項は平成31年1月28日から適用する。(原案可決)

適用する。

- ▼鏡野町職員の給与に関する条例の一部改正について
- ：鏡野町国民健康保険病院医師の定年退職に伴う再雇用と職員の国・岡山県との人事交流を実施するため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

非常勤の特別職の廃止に伴う

- ▼鏡野町非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- ：非常勤の特別職の廃止に伴うもの。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町職員の勤務時間、休暇等

- に関する条例の一部改正について
- ：労働基準法の一部改正及び人事院規則の一部改正を踏まえ、町職員の長時間労働の是正及び健康管理の観点から、超過勤務命令を行うことができる時間の上限を定めるもの。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町国民健康保険税条例の一部改正について

- ：国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が施行されるため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町放課後児童健全育成事業

- の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ：学校教育法の改正により放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準が一部改正されたため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町災害用慰金の支給等に関する

- 条例の一部改正について
- ：災害用慰金の支給等に関する法律及び法律施行令の改正によるもの。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町手数料徴収条例の一部改正について

- ：森林法の改正により、林地台帳の交付を行うため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について

- ：水道法施行規則の改正のため。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

鏡野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

- ：家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴うもの。公布の日から施行。(原案可決)

鏡野町国民健康保険病院条例の一部改正について

- ：鏡野町国民健康保険病院の職員定数管理の医療制度改定に伴うもの。平成31年4月1日から施行。(原案可決)

町道の路線認定・変更・廃止について

- ▼町道の路線認定について
- ：河本中筋線
- ▼町道の路線廃止について
- ：茶屋金くそ線
- ▼町道の路線変更について
- ：石橋福泉寺線

平成31年度当初予算

- 詳細は、広報かがみの5月号の3頁に掲載

平成30年度補正予算

- 一般会計(第9号) (原案可決)
- 補正額 △6億3800万円
- 予算総額 119億7470万円
- 特別会計 (原案可決)
- ◆国民健康保険(事業勘定)
- 補正額 2644万2千円

予算総額 16億1172万6千円

- ◆国民健康保険直営診療施設勘定
- 補正額 △1717万9千円
- 予算総額 2億6482万1千円

後期高齢者医療

- 補正額 △384万6千円
- 予算総額 1億7815万4千円

介護保険

- 補正額 1694万6千円
- 予算総額 18億7981万9千円

企業会計

- 水道
- 起債借入限度額補正 1330万円
- 補正額 1200万円
- 予算総額 8億5691万2千円

人権擁護委員の推薦

- 8名のうち、1名欠員が生じたため、谷口強志氏(至孝農・新任)を推薦することに同意しました。

教育委員会委員の任命

- 6名のうち1名の任期満了に伴い、赤松幸子氏(古川)を任命することに同意しました。任期は平成31年4月27日から4年間。

陳情

- ・後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める」意見書
- ・後期高齢者の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める」意見書

意見書の提出

- 内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣・総務大臣へ提出

全国知事会の「米軍基地負担に

- 関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書

内閣総理大臣・衆議院議長・参議院議長へ提出

平成31年 4月会議 (4月10日)

4月会議が開かれ、議長・副議長選挙、委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙等が行われました。

議会(敬称略)

- 議長 沖田 清明
- 副議長 中西 省吾

委員会構成

- 委員長 ○副委員長
- 仲西 祐一 ○原 章倫
- 藤田多喜夫 小原 晶志
- 岸 泰廣 中西 省吾
- 光吉 準

文教厚生常任委員会

- 水田 喜富 ○牧田 俊一
- 藤田多喜夫 長石 幸男
- 岸 泰廣 光吉 準
- 飯綱 洋平

産業常任委員会

- 片田八重美 ○櫻井 邦紘
- 小原 晶志 長石 幸男
- 中西 省吾 飯綱 洋平

議会運営委員会

- 光吉 準 ○原 章倫
- 小原 晶志 水田 喜富
- 片田八重美 仲西 祐一